

「デジタルとくしま推進プラン」素案について

1. 策定の趣旨

急激にデジタル化する社会の動向及び国の動きを踏まえ、未来技術を活用したデジタルトランスフォーメーション（DX）の実現に向けて、「ICT（愛して）とくしま創造戦略」と「とくしま新未来データ活用推進戦略」を統合し、「Society 5. 0時代」の新たな戦略として「デジタルとくしま推進プラン」を策定する。

2. プランの概要

（1）推進期間

令和 2 年度～令和 6 年度（5 年間）

（2）基本理念

デジタルで全てがつながる社会への転換を図り、「Society 5. 0」を通じて安全安心で豊かさを実感できる地域を創造する。

（3）内容

基本理念の下に 4 つの目指すべき社会を定め、これを実現するための施策を盛り込む。

①「安全安心な暮らしをしなやかに守り抜く社会」

- ・「災害時情報共有システム」の活用など災害関連情報の迅速・確実な提供
- ・ドローンを活用したインフラ管理、建設現場でのデジタル技術の活用などの i-Construction の推進
- ・5G を活用した遠隔医療の推進など

②「全ての人に優しく、スマートで持続可能な社会」

- ・マイナンバーカードの利活用などによる行政手続のオンライン化やワンストップサービスの推進
- ・自動運転の実用化に向けた取組など MaaS の実装

③「新たな価値が創造され、豊かさを実感できる社会」

- ・テレワークやウェブ会議の活用など「with コロナ時代」のスマートライフに関する取組
- ・サテライトオフィスの誘致やコワーキングスペースの整備
- ・IoT、ビッグデータ、AI を活用したスマート農林水産業
- ・ウェブや SNS、VR コンテンツを用いた情報発信や公衆無線 LAN の利便性向上による旅行者の受入環境の整備
- ・「eスポーツ」による、にぎわいと交流機会の創出

④「人材を育み、誰もが輝く自己実現可能な社会」

- ・「児童生徒 1 人 1 台端末」の実現など「GIGA スクール構想」の推進
- ・電子黒板や教育クラウドサービスの活用
- ・誰もがデジタル技術の恩恵を享受できる社会の実現に向けた取組

3. スケジュール

令和 2 年	6 月	e-とくしま推進会議分科会を開催
	8 月	e-とくしま推進会議を開催
	9 月上旬	9 月議会の事前委員会に報告（素案）
	9 月中旬	パブリックコメント（1 か月間）
	10 月下旬	e-とくしま推進会議を開催
	12 月上旬	11 月議会に報告（最終案）